

“R”の最先端！

これまで戸建建築業界では、リフォームの時代がやってくると言われ続けてきましたが、最近になり国策の後押しもあり、近年にたくリフォーム・リノベーションの話題に事欠かない情勢となっております。

新築住宅を手がける住宅会社様が心配されている、

- ・リフォームやリノベーション業界が、施主のニーズに答えることができるのか？
- ・リフォームのクレームやトラブルはどんなことが想定されるか？また、回避できるのか？
- ・どんなリフォーム事業展開が建築事業者の『次の一手』となりうるのか？

などなど、各業界をリードする講師より、事例を交え具体的に解説いたします。

●開催日時

10月18日(金)

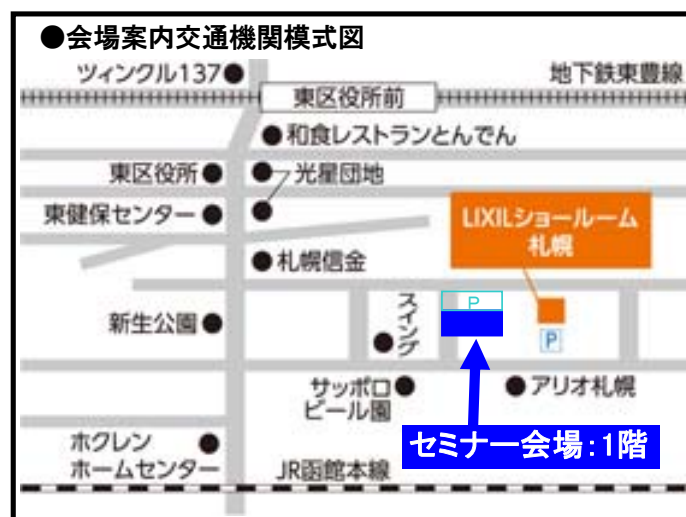
13:30~17:00(開場13:00)

●開催場所

LIXILショールーム札幌 西側1階セミナールーム

●参加費

無料 (定員先着100名までとさせていただきます。)



●講演題目

1、「実例：リフォーム住宅におけるトラブルとその対処」

弁護士法人 匠総合法律事務所 弁護士 秋野 卓生 氏

2、「中古住宅流通・リフォームの新たなビジネスモデルの取組」

株式会社シー・アイ・エス計画研究所(北海道R住宅事業者ネットワーク事務局) 代表 服部 倫史 氏

3、「先端診断技術とシェルターのあるべき姿」

J建築システム株式会社 代表取締役、博士(工学・農学) 手塚 純一 氏

●申込方法

本紙裏面にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

●主催：ジャパンホームシールド株式会社

当セミナーに関するお問い合わせ先：TEL 011-330-1765(受付時間：月～金 9～17時)

●協賛：北海道R住宅事業者ネットワーク事務局、株式会社LIXIL北海道支社、株式会社日本住宅保証検査機構

● 申込方法

下記に必要事項をご記入のうえ、下記のFAX番号へお申し込みください。



セミナー申込書

セミナー名	リフォーム・リノベーションセミナー 『“R”の最先端！』
開催日	2013年10月18日(金)(13:00開場)

会社名			
電話		FAX	

受講者氏名		部署・ 役職	
受講者氏名		部署・ 役職	
受講者氏名		部署・ 役職	
受講者氏名		部署・ 役職	
受講者氏名		部署・ 役職	
受講者氏名		部署・ 役職	

FAX先: 011-330-1766

※ 受付は2013年10月11日まで。申し込み多数の場合は先着順にて締め切らせていただく場合がございますのでご了承下さい。

※ ご提供頂きました個人情報は、セミナー受付にのみ使用させていただきます。

リフォーム・リノベーションセミナー

“R”の最先端!

【当セミナーに関するお問い合わせ先】

ジャパンホームシールド株式会社 北海道支店

TEL:011-330-1765(受付時間:月~金 9~17時)

または弊社営業担当携帯電話までお願いいたします。

講演内容のご案内

1、『実例：リフォーム住宅におけるトラブルとその対処』

講師：秋野 卓生

<講師略歴>

慶應義塾大学法学部法律学科在学中の平成7年11月、司法試験合格。

その後、平成13年4月に現在の弁護士法人匠総合法律事務所の前身である秋野法律事務所を開設。

現在は、日本で唯一の住宅業界を専門とする法律事務所である弁護士法人匠総合法律事務所の代表社員弁護士として、住宅・建築紛争を数多く取扱っている。

また、管理建築士講習テキストの建築士法・その他関係法令に関する科目等の執筆をするなど、多くの執筆・著書がある。

<役職等>

平成16年～平成18年 東京簡易裁判所非常勤裁判官

一般社団法人日本建築士事務所協会連合会理事・法律顧問弁護士、同基本問題検討特別委員会委員

一般社団法人住宅生産団体連合会消費者制度部会コンサルタント

一般社団法人JBN法律顧問弁護士

キッチン・バス工業会法律顧問弁護士

<講演内容>

エンドユーザートラブルが発生した場合は、そのトラブルをどのような方向性に導くのか、**初期の方針決定が非常に重要**となります。トラブル対応を間違えると、エンドユーザーの怒りも頂点に達し、弁護士介入→裁判といった最悪のシナリオを歩むケースもあります。

他方で、**悪質クレマー**に対する対応を間違えてしまい、クレームの輪が大きくなってしまいうケースもあります。「押ししていくべきか、引いて対応をすべきか」というクレーム対応の初動にあたって、是非、我々弁護士の知恵を参考にさせていただきたいと思えます。



2、『中古住宅流通・リフォームの新たなビジネスモデルの取組』

講師：服部 倫史

<講師略歴>

1987年室蘭工業大学大学院修士課程(建築工学)修了。同年(株)岡田新一設計事務所(東京)に入社。

1993年(株)シー・アイ・エス計画研究所(札幌)に入社。2004年同社代表取締役社長に就任。

コンサルタントとして北海道内の多くの市町村のまちづくり・住環境政策・施設計画等の企画立案に携わる。

2005年から北海道庁の「中古住宅流通促進業務」を担当。その成果として「北海道R住宅」の仕組みを構築。

2009～2012年、国土交通省「長期優良住宅先導事業(国のモデル事業)」に採択・事業実施。

<講演内容>

平成22年6月に閣議決定した国の新成長戦略では、**ストック重視の住宅政策**への転換を位置づけ、既存住宅流通・リフォーム市場の活性化を図り、2020(平成32)年までに市場規模を倍増(20兆円)させることを目標としています。そして、平成24年3月、国土交通省がその青写真となる**「中古住宅・リフォームトータルプラン」**を公表しました。

トータルプランでは、「消費者・生活者視点に立って、安心して中古住宅を取得でき、リフォームができる市場の環境整備と多様なニーズに対応した魅力ある中古住宅・リフォームを提供できる担い手の育成・強化を総合的に推進することで、住宅の選択肢の幅を広げ、一人一人が無理のない負担で、ライフステージやライフスタイルに応じた住宅を確保できるようにする」を施策の重要課題としています。

「北海道R住宅」は国の長期優良住宅先導事業の採択を受け、2009～2012年の4年間で約400戸の高性能リフォームを実施し、これにより「改修後住宅の確かな性能確保・長寿命化とともに、安心して性能高い既存住宅を選択できる環境づくり」を進めてきました。この実績は国トータルプラン推進のトップランナーと位置づけられます。

中古住宅流通・リフォームの新しいビジネスモデルとして、実践を通して培った「北海道R住宅」のノウハウを解説します。



3、『先端診断技術とシェルターのあるべき姿』

講師：手塚 純一

<講師略歴>

研究所を含む数大学で建築構造システムを学び、ゼネコンやハウスメーカーにて「木質構造」に伴う研究・開発に従事し、実践。

1992年J建築システム㈱を設立。構造力学を基盤とし、2003年には「J-耐震開口フレーム」が耐震コンペにおいて国土交通大臣賞を受賞。「2007年ひょうご住宅耐震コンペ」でも兵庫県知事賞を受賞。

2011年には木質構造研究会 大熊幹章賞受賞。国の耐震マニュアル製作時のオブザーバーや品確法に伴う性能表示のアドバイザー等を歴任。学問と業界の掛け渡し役を兼ねた、実践的な技術者。

'08年3月東京大学大学院博士課程修了。博士(農学)を取得し現在、同大学院の特定研究員(～'10)、NPO(エスピーオー)法人木未来の理事、エコエネ協議会顧問。また札幌弁護士会住宅紛争処理委員を歴任。



<講演内容>

1 国が求める住宅像と施策ラッシュ

- 1) 法改正の変遷と求められるリフォーム
 - ・改正省エネ法・認定低炭素の準備と再策
 - ・耐震・長期化のインスペクション
- 2) 補助金活用と技術・営業
 - ・ゼロエネ住宅、地域材利用ポイント

2 診断・改修時代と先端技術

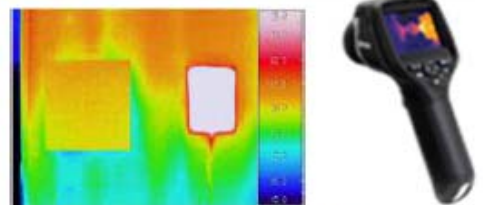
- 1) 断熱診断の研究・測定方法の検証
 - ・赤外線カメラによる断熱診断
⇒JIS・ISO化へ
- 2) DI技術とゼロエネ化
 - ・究極の断熱技術への挑戦

3 大地震とシェルター(逃げ込め)絶対的な安全スペース

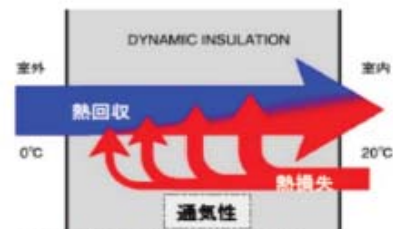
- 1) 最新の耐震補強システム
 - ・構造デザインを可能にする J-耐震開口フレーム
(開口部を耐力化!大空間の自由プラン)
- 2) 耐震シェルターと補助事業
 - ・耐震シェルターUB ⇒震度7:逃げ込め
- 3) シェルターコアと機能デザイン
 - ・耐震バランス



■J-耐震開口フレーム事例
(世界デザインコンペ入賞)



■赤外線カメラによる断熱診断



■ダイナミックインシュレーション(DI)

ご案内 『既存住宅(“R”)にこそ、地盤保証10年を選択。』

ジャパンホームシールド㈱



住宅購入者の中古物件に対するネガティブなイメージである経年による品質低下については、リフォーム瑕疵保険に含まれる建物検査により払拭されつつあります。

では**地盤はどうでしょうか。**

新築住宅では設計段階で地盤調査が実施されていますが、中古住宅では地盤調査は実施されておらず地盤の品質は見えません。特に**築15年を超える中古住宅**には新築時に地盤調査が行われていないものも数多く存在します。

ジャパンホームシールド㈱では、中古住宅に地盤調査を行うことで、その住宅の地盤品質を10年間保証する【地盤点検システム】により、新築住宅と変わらぬ安心を提供いたします。

リフォーム・リノベーションセミナー

“R”の最先端!

【当セミナーに関するお問い合わせ先】
ジャパンホームシールド株式会社 北海道支店
TEL:011-330-1765(受付時間:月～金 9～17時)
または弊社営業担当携帯電話までお願いいたします。